

日本が海洋開発大国となるために

海洋開発 国際シンポジウム

～海洋石油ガス開発の技術イノベーションにかかる海外連携～

主催：公益財団法人 日本財団

日時：2018年10月2日（火）
13:30-17:00（13:00 受付開始）

場所：日本財団ビル（東京都赤坂1-2-2）

言語：英語及び日本語（同時通訳）

参加費：無料

定員：150人

応募方法：以下フォームよりご応募ください

<https://goo.gl/forms/LDKEx80bkWQ00TSp2>

※応募締切2018年9月25日（火）23:59

※応募者多数の場合、抽選とさせていただきます

海洋開発の中でも、世界で投資額30兆円を超える巨大な市場規模を有する海洋石油・ガス分野。日本の高い技術力をベースに戦略的に取り組んでいけば、この魅力ある市場で技術イニシアティブを取っていくことが可能です。またその技術力は、将来のメタンハイドレートや海底熱水鉱床等の開発にも大いに役立つと期待されます。

一方、技術イニシアティブをとるためには、市場のニーズの的確な把握とともに、豊富な経験をもつ海外との連携が欠かせません。

日本財団では、昨年度より海外と連携して、人材育成や技術イノベーションの取り組みを進めて来ました。本シンポジウムでは、海洋石油・ガス分野での技術イノベーションの促進を図るべく海外の海洋石油、ガス開発のキーパーソンによる講演や連携プロジェクトの発表を行います。

プログラム

13:00	受 付
13:30	開 会
13:30-13:35	開会挨拶：日本財団 常務理事 海野光行
	第一部講演
13:35-14:00	講演 1：海洋石油・ガス開発と技術ニーズ John O'brien-Chevron 技術統括マネージャー
14:00-14:25	講演 2：DeepStarの取組み Shakir Shamsy-DeepStar Director
14:25-14:50	講演 3：スコットランドにおける サブシー分野の技術開発 Tony JA Laing-National Subsea Research Institute (NSRI) Director
14:50-15:05	講演 4：海洋石油・ガス開発に係る スコットランド政府の取組み David Rennieスコットランド開発公社 石油・ガス部長
15:05-15:15	海洋エネルギーに関する日本財団の取組み 吉田正則 日本財団海洋開発人材育成推進室 室長
15:15-15:30	休 憩
	第二部講演
15:30-17:00	スコットランドとの連携プロジェクト発表
17:00	閉 会

※内容や時間は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

【お問合せ】

〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2

日本財団海洋開発人材育成推進室

TEL: (03) 6229-2611 / FAX (03) 6229-2626

E-mail: ocean_innovator@ps.nippon-foundation.or.jp